

死亡災害、転倒災害が増加しています！
～労働災害防止の取組を強化しよう～

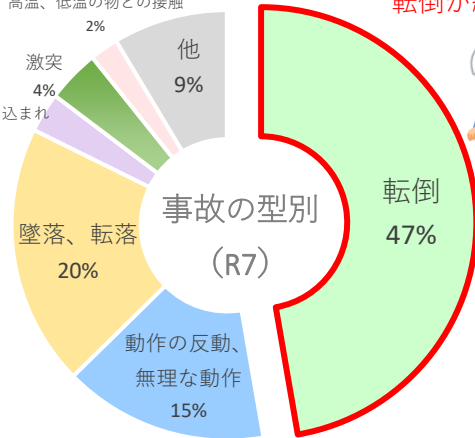
ビルメンテナンス業における労働災害発生状況



令和8年は7月末速報値
前年比13.2%増
※過去最多超のペース！

令和8年は7月末段階で3件発生

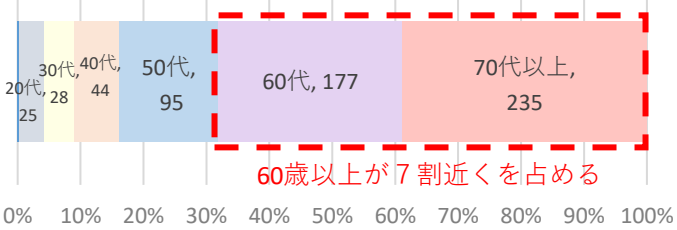
高温、低温の物との接触
2%
激突
4%
挟まれ、巻き込まれ
3%



転倒が約半数



年齢別 (R7)



60歳以上が7割近くを占める

出典：労働者死傷病報告

労働災害防止対策

転倒

ビルメン業では転倒が最も多く、骨折等により重篤化
(発生頻度×重篤度 = **リスク高**)

- ☑作業場所の整理整頓
- ☑床の水濡れはすぐに拭き取り (道具の備え確認)
- ☑滑りにくい靴の着用
- ☑作業前の準備体操
- ☑身体機能の維持、向上



墜落・転落

死亡災害に繋がることを認識
「脚立」と「階段」のリスクを共有

- ☑可能な限り高所作業は避ける (高所用ワイパーの活用等)
- ☑脚立使用の際は
ルールの確認・遵守 (ルールを定め、教育を)
- ☑階段は
急がない！
走らない！
足元確認！



※裏面に直近の死亡災害事例

死亡災害事例

発生年月	職種 年齢・経験年数	事故の型 起因物	発生状況
R8. 4	清掃員 80歳代・10～20年未満	交通事故 乗用車・バス・バイク	車道白線とガードレールの間にて、被災者が、側溝の落ち葉の掃き掃除を行っていた際に、車道に停車していた車が発進し、被災者が車に轢かれ、死亡したもの。
R8. 3	清掃員 70歳代・5～10年未満	墜落・転落 階段・棧橋	建物内3階の階段上で、上から下へと後ろ向きでモップを用いた拭き作業を行っていたところ、転倒して踊場まで落下し、頭部を強打したもの。
R8. 2	作業員・技能者 60歳代・30年以上	墜落・転落 その他の仮設物、建築物、構築物等	ビル地下1階の床下ポンプ室内の消防設備を点検するために、ポンプ室の壁に打ち付けられた金属製のステップに足を掛けて降りようとしたところ、体勢を崩し、ポンプ室の床へ約2.4メートル墜落し、死亡したもの。
R6. 4	その他の職種 70歳代・1年未満	転倒 人力運搬機	公園内を自転車定期巡回していたところ、転倒し頭部を打撲した。
R6. 2	清掃員 60歳代・1年未満	墜落・転落 はしご等	鉄道車両の清掃作業終了時、乗務員室から手すり足掛けを使って降車する際にバランスを崩し墜落し、死亡したもの。
R5. 11	作業員・技能者 70歳代・20～30年未満	墜落・転落 立木等	民家の庭先での木の剪定作業において、被災者が立ち木に登り木の葉を落としていたところ、約3mの高さから墜落したもの。

高齢労働者の労働災害防止対策

働く高齢者の特性に配慮した安全な職場を目指しましょう
～高齢者の労働災害防止のための指針～

1 安全衛生管理体制の確立

- ・経営トップによる方針表明と体制整備
- ・高齢労働者の労働災害防止のためのリスクアセスメントの実施

2 職場環境の改善

- ・身体機能の低下を補う設備・装置の導入（ハード面の対策）
- ・高齢労働者の特性を考慮した作業管理（ソフト面の対策）

3 高齢労働者の健康や体力の状況の把握

- ・健康状況の把握
- ・体力の状況の把握
- ・情報の取扱い

4 高齢労働者の健康や体力の状況に応じた対応

- ・個々の高齢労働者の健康や体力の状況を踏まえた対応
- ・心身両面にわたる健康保持増進措置

5 安全衛生教育

- ・高齢労働者、管理監督者等に対する教育

高齢者の労働災害防止
のための指針の解説動画

「高齢者の労働災害防止のための指針」
が事業者の努力義務となります。



東京労働局公式チャンネル

エイジフレンドリー
補助金



厚生労働省作成
転倒等リスク評価
セルフチェック票



各種情報は東京労働局HPに掲載

東京労働局 高齢 対策

検索

労働災害防止対策の参考資料、参考サイト

職場の安全を応援する情報発信サイト/
職場のあんぜんサイト

- ・労働災害統計
- ・労働災害事例
- ・リスクアセスメント実施支援 など



高齢者の対策の詳細は
東京労働局HP

- ・指針解説の動画、資料
- ・補助金の概要、活用事例
- ・ヘルシーボディを目指しましょう など



ショート動画
の活用



ビルメンの転倒防止



高齢者の災害防止のための指針

職場の化学物質管理の道しるべ
ケミガイド



まずはホームページで必要な対応をチェック!
ケミガイド 検索 <https://chemiguide.mhlw.go.jp/>

